



# 助産師☆レター



滋賀県看護協会助産師職能委員 VOL36 平成30年1月

明けましておめでとうございます。今年度も助産師職能委員会の活動にご支援ご協力をよろしくお願い致します。さて、平成30年は第3回目の助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）レベルⅢ認証申請が実施されます。滋賀県は全国でも認証者（アドバンス助産師）の割合が高くその活躍が期待されています。また、妊娠期から子育て期まで継続して母子を支援していく役割がますます求められています。一緒に頑張っていきましょう！

## 平成29年度地区別職能委員長会報告

平成29年10月16～17日 リーガロイヤルホテル大阪で開催されました近畿地区助産師職能委員長会に出席しました。日本看護協会の重点事業に沿って助産師職能としての役割や取り組みについて意見交換しました。主たるテーマ「院内助産・助産外来を活用した妊娠期から育児期における切れ目のない支援に向けたアドバンス助産師の役割」についてです。当県においても多職種・多機関との連携し、滋賀県ならではの母子支援をしていきたいと思いました。

（委員長 吉岡 千晴）

## 新生児蘇生法Aコース 講習会

平成29年 11月5日(日) 大津赤十字病院小講堂

Aコース受講者16名 更新者2名参加し、講義 演習に積極的に取り組んでおられました。

一通りの実技演習を終了後、認定試験が実施されました。新インストラクターも、デビューし、県内のレベルが、アップしている状況が実感できる講習会でした。



（委員 塩 成子）

## ゆりかごタクシー講習会

平成29年11月6日(月) 妊産婦さんのタクシー利用に関する実務研修が滋賀県トラック協会にて行われました。

参加者は午前午後あわせて54名で、ドライバーさん、オペレーターさんの参加がありしっかりと講義を聴かれました。実務演習では妊婦体験やドライバー体験をされる中、多くの質問や意見が出され大変有意義な研修となりました。



（委員 前川 孝枝）



子ども虐待防止に関わる三職能の活動  
～三職能の活動・連携で子どもの虐待防止を図る～



平成 29 年 11 月 22 日に開催されました本研修では、5 名の講師の方々からそれぞれの立場での日々の活動や課題についてお話が聞くことができました。昨年 4 月児童福祉法の一部改正において児童虐待発生予防のために、支援を要する妊産婦等の情報提供が必要とされています。妊娠期や分娩期に一番身近にいる私たちの早期発見力や専門的な知識が求められてきます。

(委員 吉岡 千晴)



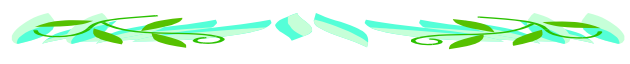
近畿ブロック研修会



12 月 2 日佛教大学二条キャンパスで近畿地区助産師職能集会がありました。滋賀県からは 18 名の参加がありました。日本看護協会の福井会長より「地域における助産師の役割とキャリアラダー」について講演していただきました。福井会長の話にやる気と元気を沢山いただきました。また、飯野先生からは「母体感染のリスクと対応」について講演していただき多くのことを学べる一日でした。



(委員 香川 留美)



平成 29 年度滋賀県看護学会



平成 29 年 12 月 7 日(木) ピアザ淡海で第 22 回 滋賀県看護学会が開催されました。

「魅える看護の発展 ～doing 人と未来(あす)をつむぐ～」という学会テーマで、基調講演では滋賀県東近江市永源寺診療所の花戸貴司先生がご講演くださいました。助産師職能委員会では滋賀県内のアドバンス助産師を対象に実態調査を実施し、「アドバンス助産師の状況と課題に関する調査」というテーマで研究発表を行いました。



(委員 出石 万希子)

お知らせ

1 月 27 日(土) 9:30～ 助産師職能集会  
滋賀県看護研修センター

テーマ:「滋賀県における助産師出向の取り組み」

3 月 8 日(木) 13:30～

包括的母子保健推進のための研修会

テーマ:

「妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援をめざして」



来てね!

